

記載例

農地法第5条第1項第6号の規定による届出書

令和●年●月●日

小平市農業委員会会長 殿

複数で所有している場合は持分を記入

ふりがな 譲受人 こだいら 小平 べい ぶる平 (持分2分の1)

(TEL042-346-XXXX)

こだいら 小平 はなこ 花子 (持分2分の1)

ふりがな 譲渡人 かぶしきがいしゃ 株式会社 こだいらのうえん 小平農園

だいはりょうとりしまりやく 代表取締役 こだいら 小平 たろう 太郎

(TEL042-346-XXXX)

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので農地法第5条第1項第6号の規定によって届け出ます。

1 当事者の氏名、住所及び職業

当事者の別	氏名	住所
譲受人	小平 ぶる平 (持分2分の1) 小平 花子 (持分2分の1)	小平市花小金井1丁目111番地1 小平市花小金井1丁目111番地1
譲渡人	株式会社小平農園 代表取締役 小平 太郎	小平市小川町1丁目1234番地56

所有者が多数で、書ききれない場合には別紙(任意の用紙)に記入。

2 土地の所在、地番、地目及び面積並びに所有者及び耕作者の氏名及び住所

土地の所在	地番	地目		面積	土地所有者 氏名、住所	耕作者 氏名、住所
		登記簿	現況			
小平市小川町1丁目	1234番55	畑	畑	200 m ²	小平市小川町1丁目1234番地56 株式会社小平農園 代表取締役 小平 太郎	同左
				m ²		
				m ²		
計				200 m ²		

現在の状況をそのまま記入。(畑、宅地、更地、雑種地等)
現況が畑ではない場合には、理由書を添付。

現況が畑の場合は耕作者を記入
現況が畑以外の場合は「なし」と記入

3筆以上ある場合には、別紙(任意の用紙)に記入。

所有権 ⇒ 移 転
 賃借権 ⇒ 設 定
 ※使用貸借権 例 A名義の土地に、Aの息子Bの家を建てる場合など。
 (5条の使用貸借権又は、4条転用届けを提出でも可。)

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

権利の種類	権利の設定 移 転 の 別	権利の設定 移 転 の 時期	権利の存続期間	そ の 他
(1) 所有権 (2) 賃借権 (3) その他	設 定 移 転	令和●年●月●日 移転する時期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで 永 久	使用貸借権

空欄のままで結構です。

4 転用計画

転用の目的	専用住宅・駐車場 ・資材置場・住宅敷地 増等	開発許可を要しない転用行為にあたっては 都市計画法第29条の該当号		号
転用の時期	工事着工時期		工事完了時期	
	令和●年●月●日		令和●年●月●日	
転用の目的に係る 事業又は施設の概 要	専用住宅 共同住宅 駐車場 公衆用道路 資材置場	木造2階建て 1棟 軽量鉄骨2階建て 1棟 8室 アスファルト舗装、砂利敷、8台 アスファルト舗装 幅員6.5m 整地して使用する		日付が未定の場合、およその日付を記入。(10月末日等。)実際の着工時期、完了時期が届け出と異なった場合、改めて日付が変更したことを届け出ていただくかまいません。

5 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要

(被害のない場合)	被害の生じる恐れはない、周囲に迷惑のかからないように工事する等
(防除施設を作る場合)	被害の防除施設の概要等を具体的に記入 ブロック(フェンス)を設置し、周囲に被害を及ぼさないよう留意する コンクリートブロック擁壁 高さ2.0m 等

連絡先電話番号	氏 名
---------	-----

記載注意

届出の内容に関する問い合わせ先と氏名(代理人等)

- 1 関係者が法人である場合は「氏名」欄には事務所の所在地をそれぞれ記載する。
- 2 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記載する。

添付書類

- | | |
|--|----|
| 1 土地登記事項証明書 3カ月以内のもの(全部事項証明書・原本) | 1通 |
| 2 現地の案内図(住宅地図等) | 1通 |
| 3 現地の付近状況図(できるだけ公図写をご使用ください) | 1通 |
| 4 理由書(以下に該当する場合のみ添付してください)
・届出時において現況が農地でない場合
・以前に届出をしたことがあり、転用計画の変更で再度届出をする場合 | 1通 |
| 5 委任状(譲渡人・譲受人それぞれの委任状が必要です) | 1通 |